２０２６年１１月６日

剰余金の配当（増配）及び配当予想の修正に関するお知らせ

武蔵野銀行（頭取　長堀　和正）では、２０２６年１１月６日開催の取締役会において、２０２６年９月３０日を基準日とする剰余金の配当を行うこと、及び２０２７年３月期の期末配当予想の修正について決議いたしましたので、別添のとおりお知らせします。

なお、本件につきましては、本日東京証券取引所においても同時に発表しております。

以　上

報道機関からのお問い合わせ先
総合企画部　　塚田 洋輝
ＴＥＬ（０４８）６４１－６１１１（代）

2026年11月6日

各　位

会　社　名　株式会社　　武蔵野銀行
代 表 者 名　取締役頭取　長堀 和正
（コード番号　8336　東証プライム）
問 合 せ 先　執行役員総合企画部長 桑久保 祐二
（TEL　048－641－6111）

剰余金の配当（増配）及び配当予想の修正に関するお知らせ

当行は、2026年11月6日開催の取締役会において、下記のとおり、2026年9月30日を基準日とする剰余金の配当を行うこと、及び2027年3月期の期末配当予想の修正について決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当（中間配当）

	決定額	直近の配当予想 （2026年5月11日公表）	前期実績
基　準　日	2026年9月30日	同左	2025年9月30日
1株当たり配当金	43円00銭	41円00銭	80円00銭
配当金総額	4,183百万円	―	2,651百万円
効力発生日	2026年12月10日	―	2025年12月10日
配当原資	利益剰余金	―	利益剰余金

（注）　当行は、2026年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施しております。前期実績（2025年9月30日）については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。
（参考）　前期実績（2025年9月30日）の株式分割後で換算した配当金は、26円66銭であります。

2. 期末配当予想の修正

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 （2026年5月11日公表）	―	41円00銭	―	41円00銭	82円00銭
今回修正予想	―	―	―	43円00銭	86円00銭
当期実績	―	43円00銭	―		
前期実績 （2026年3月期）	―	80円00銭	―	90円00銭	170円00銭

（注）　当行は、2026年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を実施しております。前期実績（2026年3月期）については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。
（参考）　株式分割後で換算した配当金

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 （2026年5月11日公表）	―	41円00銭	―	41円00銭	82円00銭
今回修正予想	―	―	―	43円00銭	86円00銭
当期実績	―	43円00銭	―		
前期実績 （2026年3月期）	―	26円66銭	―	30円00銭	56円66銭

3. 修正の理由

利益配分につきましては、地域金融機関として持続的な利益の成長を実現し、財務体質の維持・向上を図りつつ、累進的な配当を行うことを基本方針としております。

配当性向は、親会社株主に帰属する当期純利益の40%程度を目標といたします。

こうした方針のもと、2026 年9月期は、直近の業績動向等を総合的に判断し、株主各位の日頃のご支援にお応えするため、1 株当たり中間配当金を 16 円 33 銭増配となる 43 円に、あわせて1株当たり期末配当金を 13 円増配となる 43 円にすることといたしました。

これにより、2027 年3月期の年間配当金は 29 円 33 銭増配の 1 株当たり 86 円となります。

以 上